

## ブラジルの金融市場動向 Weekly Report

2019年2月25日

【2019年2月16日～2019年2月22日までの推移】

### 【1】先週の回顧

ブラジル・レアルは、対円、対米ドルともに下落しました。また、2年国債金利は上昇しました。ボルソナロ大統領の政治的盟友であるベビアノ大統領府長官が、選挙資金不正利用の疑いで解任されたことなどで、年金改革の進展に不安感が広まったことが嫌気されました。

週初に起きたベビアノ大統領府長官の解任劇は、ボルソナロ政権内部の亀裂を示すものとして受け止められ、年金改革法案の議会調整に悪影響を及ぼすと指摘されています。マイア下院議長が解任劇は改革プロセスを損なう、と発言したことも嫌気されました。加えて、モウロン副大統領から年金改革法案の支持票獲得に対して厳しい見通しが示されたことも不安感を煽りました。

一方、年金改革法案は予定通り先週20日（現地、以下同様）に議会提出されました。提出された法案は、予想よりも原案からの変更がなかったことや、歳出削減効果の見通しが10年間で1.2兆レアルと、事前の予想よりも高かったことが好感されました。また、今回の憲法改正案からは、軍人年金が除外されていましたが、軍人年金についても法改正で対応できるとし、3月20日までに軍人年金改革法案を提出すると示されたことも、ブラジル・レアルの下支え材料になりました。

経済指標に関しては、2月のインフレ率(IPCA-15)が発表されました。こちらは前月・前年比ともに市場予想を下回りましたが、材料視されませんでした。

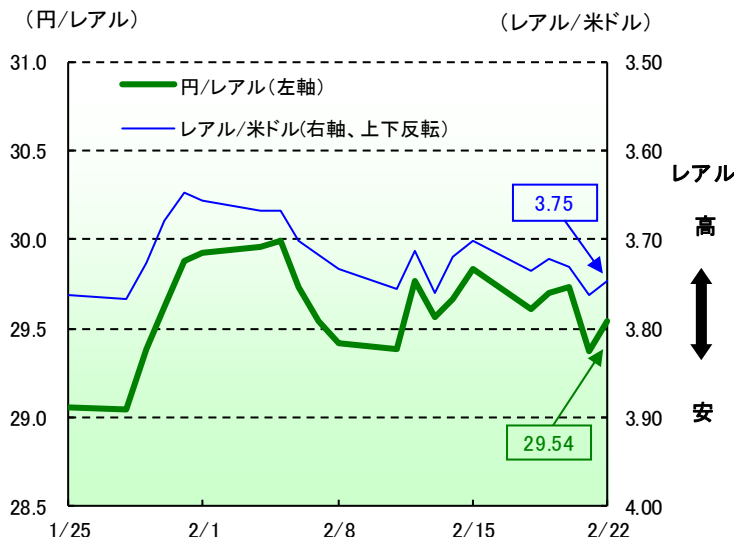
### 【2】今週の見通し

今週は、GDP(国内総生産)や失業率、製造業PMI(購買担当者指数)などの経済指標の発表が予定されています。

今後の年金改革法案の審議スケジュールは、3月中旬頃に下院憲法司法委員会、4月下旬以降に下院特別委員会で審議され、6月以降に下院票決に進むとみられており、上院票決は早くとも9月初旬になる見通しです。年金改革法案の可決に向け、ボルソナロ政権がどこまで支持を得られるかに注目が集まりそうです。

### 【ブラジル・レアル 為替推移】

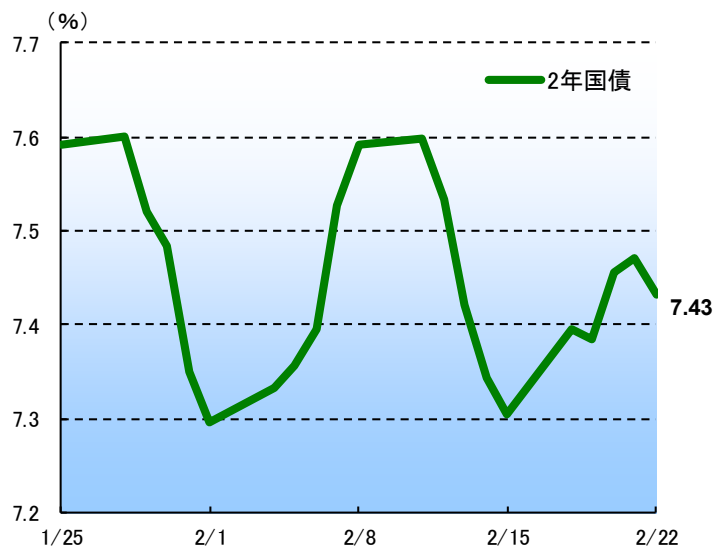
(2019年1月25日～2019年2月22日)



※四捨五入の関係で数値とグラフの目盛りが一致しない場合があります。

### 【ブラジル 金利推移】

(2019年1月25日～2019年2月22日)



(出所:ブルームバーグより大和投資信託作成)

### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。
- 当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。
- 当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。
- 当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <https://www.daiwa-am.co.jp/>